

## 瀬波湊と北前船について



(パートナー)のロゴマーク  
市民協働のまちづくり

昨年、瀬波地区等に残る北前船に関わる史料・史跡の研究と保存整備を目的に、有志によって「瀬波北前船研究会」が発足しました。主に瀬波日和山の整備や方角石の保存活動、瀬波の旧家である久津美家の土蔵から出てきた「御用日記帳」を解説し翻刻・製本し保存していくなどの活動を行っています。今回のまちづくり通信では、「瀬波湊と北前船について」会員の方より瀬波地域の皆さんに紹介したいと思います。

### 北海道松前町に眠る瀬波の人たち

4月25日付けの新潟日報の北海道松前町教育委員会の佐藤雄生学芸員寄稿の記事「新潟から北海道へ持ち込まれた『松前徳利』」が目にとまりました。その記事の中に「松前城下には、江戸時代のお墓が約5,600基現存しており、(略)全国各地からやってきて松前で亡くなった人々が眠っています。この中に、瀬波、岩船、村上、新潟(略)など、越後出身者のお墓が含まれています」という内容がありました。

早速、佐藤学芸員さんに問い合わせた結果、瀬波出身者のお墓が2基現存し、下記のことが墓石に刻まれているとの返事を頂きましたので紹介します。

戒名	即應是心居士(左下の墓石) (曹洞宗松前山法源寺)	海雲玄瑞信士(右下の墓石) (曹洞宗華遊山龍雲院)
俗名	劔彦三郎 (※瀬波浜町)	大滝梅之助 (※瀬波中町)
没年	延享3年(※1746)4月21日	天明6年(※1786)5月29日
出身	越後村上岩船郡瀬浪町	越後国瀬浪
その他		本川桂之助建之(※左側面)



梅之助のお墓を建てた本川桂之助についても教育委員会に問い合わせましたが、桂之助という人物についての詳細は分からないとのことでした。

しかし、当時の松前では、他国の人が亡くなった場合、問屋・旅人宿が身元引受けとして、松前藩の沖之口役所に届け出るとともに、客死した人の供養をしていたそうです。そのことから墓を建てた本川桂之助は梅之助が止宿した船宿の人と思われる、とのことでした。(佐藤学芸員さんの話)

劔彦三郎の瀬波の菩提寺は善福寺(瀬波中町)で、寺の過去帳には、戒名とともに「松前ニ而死(ス)」と書いてありました。また、大滝梅之助の

菩提寺は大龍寺(瀬波上町)で過去帳には「六兵衛<sup>せがれ</sup>」の記載がありました。

亡くなった二人が、どのような目的で松前に行ったのかなど詳しいことは分かりません。恐らく北前船で北海道松前に商売に行き、実家のある瀬波に帰ることなく、松前の地で亡くなったものと思われます。

江戸時代、劔・大瀧の両家とも自前の船を持っていて商売をしていたことが分かっています。中でも大瀧さんの家は、屋号を「岩船屋」といい、「文寿丸」という船で商売をいう記録が青森県野辺地の廻船問屋五十嵐甚右衛門の「久星客船帳」に残っています。

※「中町町内お知らせ」に載せた内容に加筆しました。(瀬波北前船研究会 小嶋幸一)

### 盆踊り大会開催の中止について

※毎年8月16日に行われていましたが、瀬波を考える会主催の盆踊り大会は、新型コロナウイルス感染症の状況から地域の皆様の安全を最優先に考え、中止とさせていただきます。

# 大滝保健師の + 保健師通信 +

みなさん、こんにちは。だんだん暑くなり、マスクをしているのも息苦しいですね。例年以上に、熱中症に気をつけましょう。

最近、「病院で特定健診受けてきたよ」、「次の受診の時に、健診もしてもらってくるね」と教えてくださる方がいます。特定健診の受診、そしてご報告ありがとうございます。年に1回は、健診を受けて自分の身体の状態を確認したり、生活習慣を振り返ってみてください。

今回は健診にちなんで、**糖尿病**について少しお話しします。



## 《知っていますか？HbA1c（ヘモグロビンエーワンシー）》

血液検査をすると分かる「HbA1c」とは何か、知っていますか？

HbA1cとは、過去1~2か月の血糖値の平均値のことです。血液の中に、どれくらい糖があるか知ることができます。このHbA1cが高いと、他の検査も踏まえて**糖尿病と診断**されます。

みなさんの血糖値は、どのくらいですか？

~5.5%	5.6~5.9%	6.0~6.4%	6.5%以上
正常領域	正常高値	境界領域	糖尿病領域

【参考】糖尿病ノート

黄色・オレンジに当てはまる方、将来糖尿病になる可能性、動脈硬化の可能性が**あります**。赤の方で糖尿病の薬を飲んでいる方も多いのではないのでしょうか。

糖尿病とは、血液の中の糖が多い状態のことを言います。糖は、血液中に流れている物質とくっつく性質があります。つまり、糖が多いと血液が詰まりやすく、動脈硬化になりやすい状態です。

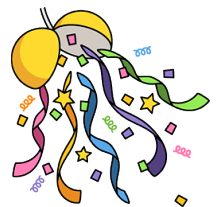
## 《HbA1cを下げるためには、どうしたらいいの？》

血糖値が高くなる原因として、遺伝もあります。食生活も関係しています。だからと言って、単に甘いものを控えればいいというわけではありません。食事のバランスに気をつけたらHbA1cが下がった人、お菓子やジュースを控えたら下がった人、お酒の量を減らしたら下がった人、その人に合った生活習慣の改善方法があります。「じゃあ私はどうしたらいいの？」と思う方、ぜひお話を聞かせてください。健診結果を見ながら、一緒に考えましょう。

糖尿病の治療とは、薬を飲むことだと思いませんか？また、薬を飲んでいるから大丈夫だと思いませんか？薬を飲んでいる方もぜひ、自分の血糖値を気にしてみてください。糖尿病を含む生活習慣病の治療の基本は、生活習慣の改善です。これを機に、生活習慣の改善にチャレンジしてみませんか？

村上市役所保健医療課健康支援室 瀬波担当保健師 大滝菜摘 ☎0254-53-2111（内線2442）

令和2年度優良無事故無違反運転者で下記の方が受賞されました。心からお祝い申し上げます。（交通安全協会瀬波支会関係分）



- 50年間優良無事故無違反運転者 齋藤 昭男様（緑町二丁目）
- 40年間優良無事故無違反運転者 本間 定敏様（緑町一丁目）
- 10年間優良無事故無違反運転者 齊藤登志子様（緑町一丁目）

## 就園児の集いの場「ひまわりクラブ」に集合！

7月31日（金）～8月20日（木）まで（平日10時～12時）  
瀬波地域コミュニティセンター 研修室にて



協議会事務局：村上市瀬波上町4番1号 瀬波地域コミュニティセンター（いこ～て瀬波）内  
担当：高橋（村上市自治振興課自治振興室瀬波地域担当）  
【TEL】53-2005 【FAX】53-5557（瀬波地域コミュニティセンター兼用）  
【URL】<http://www.senami-machikyo.net> 【メール】[info@senami-machikyo.net](mailto:info@senami-machikyo.net)